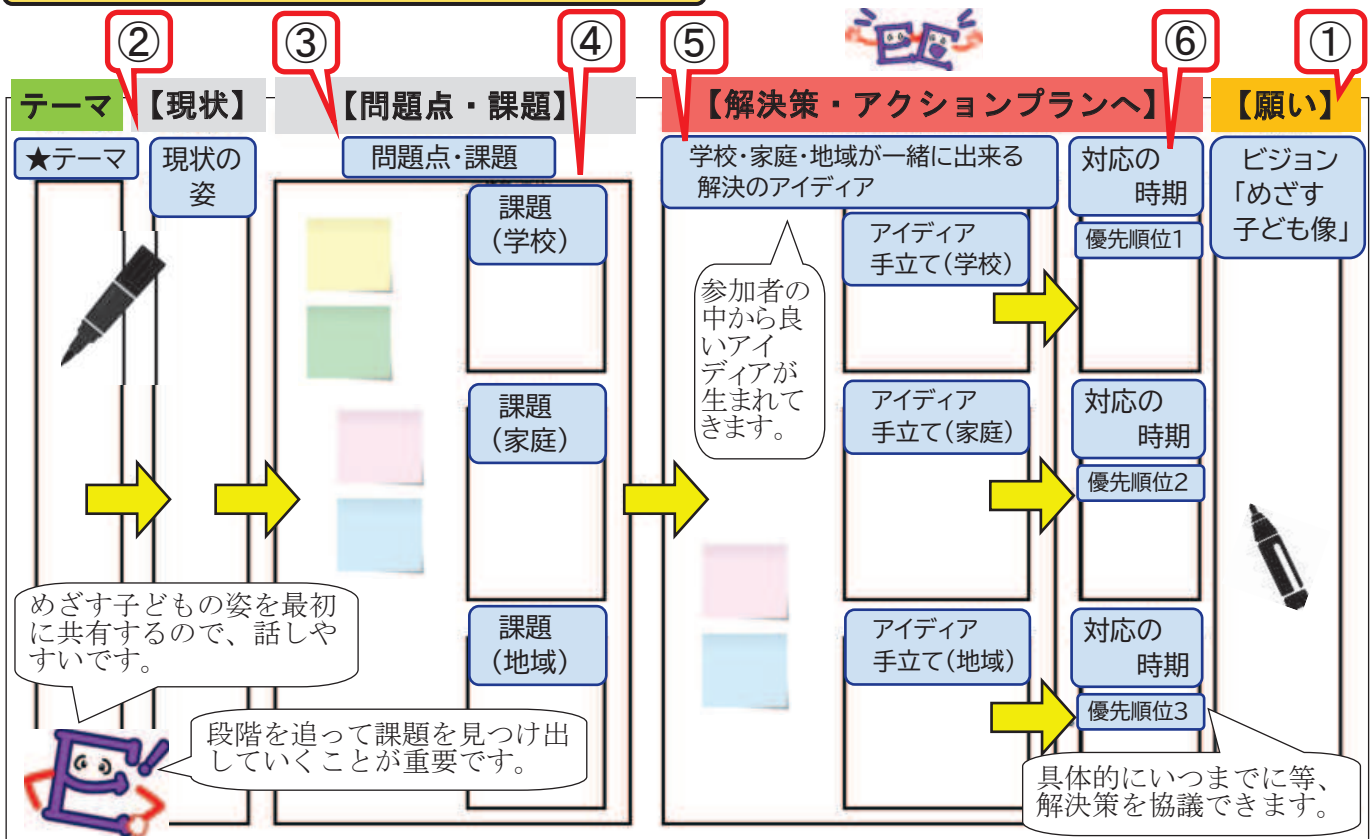


# 学校運営協議会で大活躍！「熟議用ワークシート」の活用を！

鳥取県東部地区では、昨年度中に5市町すべてでコミュニティ・スクールが導入されました。コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に進めるためには、まず関係者で目標やビジョンを共有することが重要であり、学校運営協議会等の協議や熟議等が大きな役割を果たします。今回は、県社会教育課で作成した、学校運営協議会で熟議を行う際に役立つワークシートについてご紹介します。（このシートは、県社会教育課では熟議用ワークシートとしてホームページに掲載しています。）

## ワークシートを使った熟議の進め方

まず、ゴールのビジョンを共有します。



★熟議のテーマを記入し、学校・家庭・地域それぞれの立場から、子どもの様子を思い浮かべます。

- ビジョンを共有** ①「めざす子ども像」を付箋に書き出し、思いを共有した後、シートに記入します。
- 現状の姿を把握** ②子どもの「現状の姿」を思い浮かべ付箋に記入します。
- 問題・課題発見** ③「現状の姿」と「めざす子ども像」のギャップから、問題・課題を発見します。
- ④課題を学校・家庭・地域ごとに分類・整理します。
- 解決策を練る** ⑤それぞれの立場からの解決するアイデア・手立て、次に、学校・家庭・地域と一緒に出来る解決のアイデアを整理します。
- 納得して具体化** ⑥学校・家庭・地域が協働で、アイデアを、いつ、どのような手続きを経て行っていくか、具体的な対応時期や見通しを記載し、優先順位をつけます。



こちらのQRコードから、熟議用ワークシートがダウンロードできます！また、テーマの例も掲載しています。



学校運営協議会に集まった多くの当事者（保護者・教職員・地域住民等）が、学校や地域の課題を共有し熟議することで、互いの立場や果たすべき役割への理解を深めることができます。それぞれの役割に応じた解決策が洗練され、それぞれが納得して自分の役割を果たすようになることが期待されます。ぜひ皆様の地域や学校でめざす子ども像の実現や目標達成につながるツールとしてご活用ください。